

（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（素案）の区民意見提出手続（パブリック・コメント手続）により提出された意見の概要と区の方考え方（子どもからの意見）

【取扱いの凡例】◎：（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（案）へ反映する ○：既に（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（素案）に入っている  
 △：意見・要望としてお聞きし、今後の参考にする

No.	かんれん ぶぶん 関連する部分	いけん ようし 意見の要旨	とりあつか 取扱い	く かんが かんが 区の方考え方
1		だんさ 段差をなくす。	○	どうろ だんさ 道路やたてものの段差をなくしたり、学校にエレベーターを せっち 設置するなど、バリアフリー化を進めていきます。
2	どうろ 道路やたても のバリアフ	がっこう せっち 学校のエレベーター設置		なほ どうろ がっこう なお、道路や学校などのバリアフリー化については、素案の まさい p4-5に記載しています。
3	りーについて のご意見	つく おも つく かね 作るのはとてもよいことだと思うが、作ることによってお金を つか こうじ めいわく かんきょうおせん 使ったり、工事で迷惑や環境汚染にもつながってしまうのでその かんが つく おも ことはよく考えて作ってほしいと思う。	△	いけん いがい ご意見のとおり、バリアフリーの工事には、お金のこと以外 ちようせい ひつよう にもたくさん調整が必要です。そのため、みなさんの意見を き かんが か 聞きながら、よく考えてバリアフリー化していくことが大切で す。
4	こころ 心のバリアフ りーについて のご意見	しょうがいしゃ まわ ちが たいど ふまん ひと びょうどう 障害者でも周りとは違う態度に不満がある人もいますので平等に せつ 接していきたい。	○	く ひと あんぜん あんしん かいてき く 区としても、すべての人が安全・安心・快適に暮らせるまち こころ にするために、「心のバリアフリー」も進めていきます。 こころ か なお、心のバリアフリー化については、素案のp4-6～4-8に まさい 記載しています。

とりあつか はんれい かしょう かつしかくいどうとうえんかつかそくしんほうしん あん はんえい すで かしょう かつしかくいどうとうえんかつかそくしんほうしん そあん はい  
 【取扱いの凡例】 ◎：（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（案）へ反映する ○：既に（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（素案）に入っている

いけん ようぼう き こんご さんこう  
 △：意見・要望としてお聞きし、今後の参考にする

No.	かんれん ぶぶん 関連する部分	いけん ようし 意見の要旨	とりあつか 取扱い	く かんが かつ 区の考え方
5	5 心のバリアフリーについて のご意見	わたし す ちいぎ しばまた しかくしょうがいしゃ かつ たす 私が住んでいる地域（柴又）には視覚障害者の方が住んでい る。その方を学校から下校するときによく見かける。その方が歩 いていると毎回違う人が視覚障害者の方と一緒に歩いている。後 一緒に歩いている人は視覚障害者の方を助けている（補助）こ とが分かった。それだけでも素晴らしいのにもうひとつすごいこ とがある。それは毎回違う人が助けている（補助）ことだ。 ひとりひとり しかくしょうがいしゃ かつ おも も たす 1人1人が視覚障害者の方に思いやりを持って助けていることに わたし ほこ おも 私は誇りに思った。 しばまた やさ ひと す 柴又にはたくさん優しい人が住んでいるからだ。 わたし しばまた す いちいん しかくしょうがいしゃ かつ 私も柴又に住んでいる一員として視覚障害者に関わらずたくさ んの人を助けたいと思った。	○	ひとりひとり おも も こうどう 一人一人が思いやりのこのころを持って行動することはとても たいせつ 大切です。 く かつしかく あんぜん あんしん かいてき く 区としても、葛飾区がより安全・安心・快適に暮らせるまち になるようにみなさんと一緒になって進めていきます。 このころ か そあん なお、心のバリアフリー化については、素案のp4-6～4-8に きさい 記載しています。

【取扱いの凡例】 ◎：（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（案）へ反映する ○：既に（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（素案）に入っている

△：意見・要望としてお聞きし、今後の参考にする

No.	かんれん ぶぶん 関連する部分	いげん ようし 意見の要旨	とりあつか 取扱い	く かんが かつ 区の考え方
6	こんかい 今回バリアフ リーに対して おも 思ったこと かん (感じたこ と)	たす ひつよう ひと せっきよくてきたす 助けが必要な人がいたら、積極的に助けていきたい。	○	とりくみ ひと あんしん あんぜん かいてき せ バリアフリーの取組は、すべての人が安心・安全・快適に生 いかつ たいせつ 活するために、とても大切なものです。 く こんご きょうりよく おお 区は、今後もみなさんと協力しながら、バリアフリーを多く ひと し いろいろ とりくみ すす の人に知ってもらえるように色々な取組を進めていきます。 なお、バリアフリーを多くの人に知ってもらうことについて そあん きさい は、素案のp4-6に記載しています。
7		いまかんが み まわ 今考えればバリアフリーのものは身の回りにいっぱいあると おも 思った。		
8		くる ひと すく たいせつ バリアに苦しんでいる人たちを救うためにバリアフリーは大切 おも だと思った。		
9		ひと せつび たいせつ か もの おも 人のための設備はとても大切で欠かせない物だと思いました。		
10		かつどう たす ひと みんなの活動によって助かる人がたくさんいるのでバリアフ つく リーを作っていくことはとても良いと思ひ、そのことに取り組む かつどう よ おも 活動も良いと思う。		
11		ふ せいかつ らく こま バリアフリーを増やすとみんなの生活が楽になったり困らなく おも なったりすると思った。		
12		りよう ひと ふ ふきゅう バリアフリーを利用する人が増えてきているから、もっと普及 してほしいです。		

【取扱いの凡例】 ◎：（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（案）へ反映する ○：既に（仮称）葛飾区移動等円滑化促進方針（素案）に入っている

△：意見・要望としてお聞きし、今後の参考にする

No.	かんれん ぶぶん 関連する部分	いげん ようし 意見の要旨	とりあつか 取扱い	く かんが かつ 区の考え方
13	<p>こんかい 今回バリアフ</p> <p>たい リーに対して</p> <p>おも 思ったこと</p> <p>かん (感じたこ と)</p>	<p>わたし ほんとう ひつよう ひと とど おも たと 私は本当に必要な人にバリアフリーが届いていないと思う。例</p> <p>ちゅうしゃじょう くるまいすせんよう ぼしょ ぼしょ ちか えば駐車場にある車椅子専用の場所がある。その場所に近いから</p> <p>りゆう くるま と ひと じたい ほ などの理由で車を止めている人がいる。そのような事態があり本</p> <p>んとう ひつよう ひと とど おも ほか 当に必要な人にバリアフリーが届いていないと思う。他にもバス</p> <p>でんしゃ ゆうせんせき れい あ や電車での優先席、エレベーターなど例を挙げればたくさんあ</p> <p>る。</p> <p>ひとりひとり いしき ほんとう ひつよう ひと 1人1人がバリアフリーを意識して本当に必要な人にバリアフ</p> <p>りとど どりよく よ わたし おも リーが届くために努力すれば良いと私は思う。だからといって</p> <p>かつしか かつどう はい 「葛飾のバリアフリー活動に入ろう！」ということではない。</p> <p>じぶんじしん ほんとう しえん ひつよう 自分自身の本当にこの支援が必要か？</p> <p>ほか しえん ひつよう ひと 他に支援が必要な人がいないか？</p> <p>わたし ひとり やさこま ひと たす おも 私たち1人の優しさでも困っている人は助かると思う。</p> <p>いまわたし なに かんが ちい わたし 今私たちに何ができるか？それを考えるのが小さな私たちでも</p> <p>ちい わたし おも できる小さなバリアフリーだと私は思う。</p>	○	<p>しょうがい かつ ちゅうしゃじょう でんしゃ ゆうせんせき 障害のある方のための駐車場やバスや電車での優先席などを</p> <p>ほんとう ひつよう ひと つか おお もんだい 本当に必要な人が使えないことはとても大きな問題です。</p> <p>ひつよう ひと こま バリアフリーの必要な人がどのようなことを困っているのか</p> <p>いっしょ かんが ひろ おも をみなさんと一緒になって考えて、広めていきたいと思いま</p> <p>す。</p> <p>ひろ そあん なお、バリアフリーを広めることについては、素案のp4-6に</p> <p>きさい 記載しています。</p>